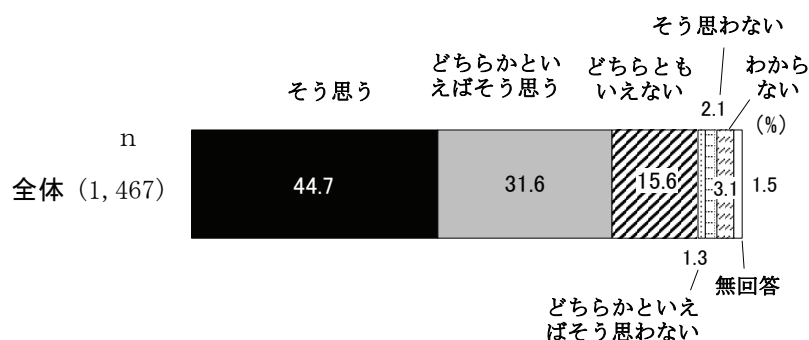


10. 千産千消の推進

- 7割を超える県民は、千葉県農産物を購入したいという意向を持っています。
- 「ちばエコ農産物」の認知度は約4割で、年々認知度が上昇しています。
- 本県の食料自給率を人口500万人以上の都道府県で比較すると、北海道に次いで高く、大都市近郊で都市化が進む中においても、高い水準にあるのが特長です。
- 農作物の直売所の設置箇所数、参加農家数、年間販売額ともに増加しており、千産千消の拠点としての役割を担っています。

図表—102 千葉産農産物の購入意向(千葉県)

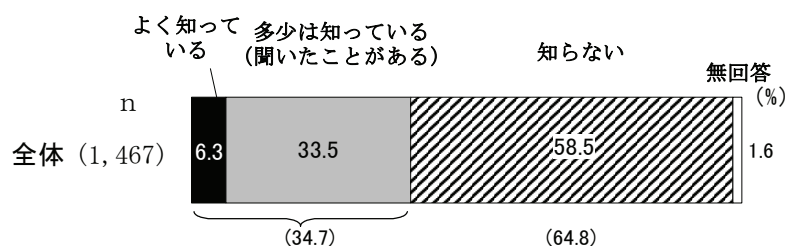
千葉県産農産物を購入したいと思うか聞いたところ、「そう思う」(44.7%)が4割台半ばで最も多く、「どちらかといえばそう思う」(31.6%)が3割を超えています。これらを合わせた『そう思う』(76.3%)は7割台半ばとなっています。一方、「どちらかといえばそう思わない」(1.3%)と「そう思わない」(2.1%)を合わせた『そう思わない』(3.4%)はわずかです。



資料：平成18年度第32回県政に関する世論調査結果(千葉県)

図表—103 「ちばエコ農産物」の認知度(千葉県)

「ちばエコ農産物」の認知度を聞いたところ、「よく知っている」(6.3%)と「多少は知っている(聞いたことがある)」(33.5%)を合わせた『知っている』(39.8%)が約4割です。一方、「知らない」(58.5%)は約6割です。



注) 下段の()書きは、平成17年度の同様の項目の調査結果の「よく知っている」と「多少は知っている(聞いたことがある)」を合わせた『知っている』及び「知らない」を参考として示している。

資料：平成18年度第32回県政に関する世論調査結果(千葉県)

(単位：%)

	n	『知っている』 (平成15年度調査は「知っている」のみ)	知らない
平成15年度調査	2,108	19.8	80.2
平成17年度調査	1,081	34.7	64.8
今回調査	1,467	39.8	58.5

図表—104 都道府県別の食料自給率（人口 500 万人以上の都道府県）（％）

	カロリーベース		生産額 ベース	（参考）全国に占める割合		
	16 年度 （確定値）	17 年度 （概算値）	16 年度 （確定値）	総人口	農業就業 人口	農地面積
全 国	40	40	69	100	100	100
千葉県	30	29	76	4.7	3.5	2.8
東京都	1	1	5	9.8	0.5	0.2
大阪府	2	2	6	6.9	0.6	0.3
神奈川県	3	3	13	6.9	1.1	0.4
愛知県	13	13	37	5.7	3.0	1.8
埼玉県	12	11	23	5.5	2.8	1.8
北海道	200	201	180	4.4	3.9	24.9
兵庫県	16	16	38	4.4	2.8	1.6
福岡県	19	22	40	4.0	2.8	1.9

資料：農林水産省試算資料

図表—105 農林水産物直売所の状況（千葉県）

	施設数	参加農家数 （戸）	購入者数 （千人）	年間販売額 （百万円）
平成 18 年度	218	17,361 （回答数 198）	8,784 （回答数 135）	11,463 （回答数 142）
1 施設あたり 平均	—	87.7 戸／箇所	65.1 千人／箇所	80.7 百万円／箇所

資料：平成 18 年度農林水産物直売所実態調査結果(千葉県)

※「購入者数」と「年間販売額」は、平成 17 年 4 月～平成 18 年 3 月の数値